

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名 健全育成啓発事業	部名 教育委員会	課名 青少年センター	所属長名 岡本 悟
基本事項	基本政策	03 心豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち	財務科目	会計	01 一般会計
	政策	01 人間力を培う教育環境の充実		款	10 教育費
	施策	03 青少年健全育成活動の推進		項目	05 社会教育費
				目	02 青少年センター費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度: 平成13年 年度	完了予定年度: 未定 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時	

事業の対象(誰に対して・何に対して)	事業の目的(どういう状態にしたいのか)
保護者を中心に、PTA、子ども会、バーティネス・メンバーズ等の青少年健全育成活動にかかわる市民	子どもが子どもらしく、そして安心して遊べる・過ごせる地域を築いていく。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
広報誌「子どもの未来」を全戸配布することにより、課題や青少年の現状等について情報の共有化を図るとともに、活動スローガン等の啓発横断幕を架ける。	
補助・単独: <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等 <input type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等 <input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合) 根拠条例等	
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (該当業務:) 法令名・根拠条文:	
実施形態: <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他() 委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)	

総合計画・行動計画 施策シート

優先度

A B C

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降
展開方針 (年度別の事業内容)					
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円
平成22年度の実施内容・成果			平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている <input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。 <input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業 <input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項 <input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課 意見					
			行動計画掲載 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円	148	127	127	64	64
	特定財源		0	0	0	0	0
	一般財源		148	127	127	64	64
	事業費(決算額) (A)		132	83	91	56	
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源		132	83	91	56	
一般職員所要人員 (B)	人	0.13	0.04	0.04	0.04		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	1,029	317	317	317		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	1,161	400	408	373		
受益者負担額 (E)	千円	0	0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	発行回数	2回	2回	1回	1回
	説明	子どもの未来発行回数	2回	2回	1回	1回
	単価	580,500円	200,000円	408,000円	373,000円	
	達成度			50%	100%	
(目標)	名称					
	説明					
	単価					
	達成度					
成果指標	名称	啓発資料配布枚数	2回	16,500枚	16,500枚	16,500枚
	説明	啓発資料配布枚数	33,000枚	33,000枚	16,500枚	16,500枚
	単価	35円	12円	24円	19円	
	達成度			100%	100%	
(目標)	名称	不審者情報数	16件	16件	14件	
	説明	市民からの不審者情報数	18件	18件	12件	20件
	単価					
	達成度					
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	4	実施主体の妥当性	4
	直接のサービスの相手方	5	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	3
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	<p>青少年センター便り「子どもの未来」は20年度より年2回(全戸配布)から年1回の発行に変更し、青少年健全育成に関する諸情勢・教育相談のお知らせなどを報告している。そして学校・家庭・地域・関係諸機関が連携したネットワークにより、子ども達を見守ることを呼びかけているが、現行の資料配付(全戸配布)が多くの市民・子ども達に読まれているか疑問がある。</p>				
	改善策	<p>青少年健全育成を阻害している要因を的確に把握し、その時期にまたニーズにあった内容を掲載していく。20年度の携帯調査では市内でも携帯電話などインターネットでの書込み事例も見られたので、子ども達だけでなく保護者や地域に対してもインターネット環境を守る運動を展開するため広報していくとともに、子ども達が安心して暮らせる地域づくりについて、啓発チラシ配付が適切な方法かどうか検討していく。</p>				

【2次評価】

評価実施:平成22年度

		3	4	4
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	4
	直接のサービスの相手方	3	受益者負担の適切さ	5
総合評価	実施主体の妥当性	4	市民ニーズの把握	3
	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止		
	判断理由	<p>青少年の問題が多様化・深刻化している昨今、次代を担う青少年が健やかに成長するために、地域の大人自身で子どもたちを守り育てるという意識を醸成するため、課題や青少年を巡る諸情勢等について情報発信するのは、行政として重要な役割であることから、当事業は今後も継続すべきであると考え。しかし、啓発方法について、全戸配付でどれだけの効果があるのかが疑問である。</p>		
	改善策	<p>情報発信する手段として、費用対効果の観点から、チラシの全戸配布を廃止し、市の広報や学校発行のチラシへの掲載や、ホームページを有効活用する方法等を検討すべきである。</p>		

【3次評価】

総合評価	評価結果	
	判断理由	
	改善策	